

# 「症候性てんかん」入院診療計画書

テスト 秋佳 様

特別な栄養管理の必要性 (  有 ・  無 )

主治医: 赤石 雄

担当看護師:

患者様サイン欄:

経過	1日目	2日目以降
治療について (手術日・退院日など)		けいれんの出現がなかったら退院できます。 
安静度・リハビリについて	ベッド上で安静にしてください。 	歩くことができます。 
食事について	飲んだり食べたりできません。  	朝から全粥または常食になります。 食事は退院日の昼まで出ます。 
薬剤について (点滴・内服など)	点滴を行います。 	退院が決まったら点滴を終了します。 必要であれば、けいれん止めの薬が始まります。
検査について	入院した時に、採血、尿、頭部・胸部レントゲン、頭部MRIまたはCTの検査があります。    	脳波の検査があります。
処置について (ガーゼの交換など)	酸素マスクをつけます。(3時間後に酸素マスクを外します。) 心電図モニターをつけます。 点滴用の針を刺したままにしておきます。	心電図モニターを外します。 点滴終了後、針を抜きます。
清潔について (シャワー・入浴など)	看護師が蒸しタオルで体を拭きます。 	
排泄について	ベッド上での排泄となりますので、尿器または便器を使います。 	歩いて(または車イスで)トイレに行くことができます。 
患者さん及び ご家族への説明	医師から治療について説明があります。 看護師から入院について説明します。 	医師から検査結果と退院について説明があります。 看護師から退院後について説明します。 

注1) 病名等は、現時点で考えられるものですので、今後検査等を進めていくにしたがって変わることがあります。

注2) 入院期間、表記の日時については現時点での予定です。

注3) ご質問等ございましたら、お気軽にスタッフまで声をかけて下さい。

菊名記念病院